

第2回 奈良市音声館指定管理者選定委員会（再選定）会議録		
開催日時	令和6年2月8日（木） 午前9時30分から午前11時00分まで	
開催場所	奈良市役所 北棟6階 601会議室	
出席者	委員	萩原委員長、風間委員、辻中委員、上南委員、池田委員
	事務局	森文化振興課長、荒益課長補佐、吉川主査、山本総務係長、徳山、太田
開催形態	公開	
議題	(1) 書類審査 (2) 審議 (3) 候補者選定	
決定事項	一般財団法人奈良市総合財団を、奈良市音声館の指定管理者の候補者として選定した。	
添付資料	採点集計表	
議事の内容		
1. 書類審査		
奈良市音声館について書類審査を行った。		
(委員)	今回再選定に至った経緯の説明をお願いしたい。	
(事務局)	<p>サウンディング調査を経て、施設の課題解決及び発展を期待し、令和5年10月に指定管理者を公募し、指定候補者を決定したが、奈良市議会12月定例会において、指定候補者の議案が否決された。</p> <p>本市として令和6年度からの運営を止めるということは市民の皆様へ不利益を与えることとなってしまふことから、早急に指定管理者の再選定を行うこととした。</p> <p>一方で、施設の抱える課題解決は、現状維持の方針で解決することは難しいという考えのもと、令和6年度においては、施設のあり方を市と指定管理者が一体となって、様々な方の意見を聞きながら今一度検討する1年間にしたいと考えている。</p> <p>これまで施設を長年運営いただいた奈良市総合財団が運営を行うことで、そのような取り組みを進めていくことができると考え、今回は非公募で選定を行っている。</p>	
(委員)	審査項目表の点数及び仕様書について、令和5年10月に行った公募の際から変わっている点はあるか	
(事務局)	<p>審査項目表について、公募時と審査項目は変わっていないが、配点の基準は、他の非公募施設の選定時と同じものになっている。</p> <p>仕様書については、令和2年度の非公募による選定の際の仕様書をベースとし、「今後の改善に向けての取組」という項目を追加している。</p>	

(委 員)	予算書の提案額は、現行の指定管理料から低減しているが、今まで行っていた事業が出来なくなるなど、今後の施設運営に影響はないか。
(事務局)	施設利用者の方々の不利益にならないよう、できるだけ現状と変わらない運営を求めている。
(委 員)	指定候補団体は奈良市音声館以外にも様々な文化施設を運営されてきた実績もあるので、市とともにフォーラムやシンポジウムを開催し、音声館のみならず、奈良市にある文化施設がこれからどうあるべきかということを考えることができるように思う。
(委 員)	申請書類に具体的な数値目標が挙げられていないが、この点について事務局はどのようにとらえているか。
(事務局)	今回の指定期間は1年としており、短い期間で具体的な数値目標をあげることが難しいと聞いている。施設の課題解決及び利用向上のプランを、この1年間で指定管理者と市が一体になって作成していきたい。
(委 員)	施設自体が建って30年が経っている。当初も目的があって建てられたが、少子高齢化も進んでおり、地域のニーズも変わってきている。時代の流れとともに「変わらないものと、変えていかなければならないもの」の見極めが大切になってきている。市と指定管理者が両輪になって、施設のあり方について考えていくべきではないかと思う。
(委 員)	公募の際に選定されなかった団体をもう一度指定するという是非については、これまでの30年間の実績からも理解できる。
(委 員)	令和6年度は利用向上に向けたプランを作成していただく1年になると思うが、まず課題がどこにあるのかということ掘り下げることが重要だと思われる。市としてはどのような1年にしたいと考えているか。
(事務局)	施設の課題解決及び利用向上のプランを、この1年間で指定管理者と市が一体になって作成していきたい。指定管理者との協議、施設利用者へのヒアリング、第二次奈良市文化振興計画推進委員会でのご意見等も聞きながら、施設の課題に対してどのような方法があるかを考える1年にしたいと考えている。
(委 員)	1年という期間はやはり短く、次の選定も考えると、半年くらいで何らかの結論を出していく必要があるのではないかと思う。 音声館だけではなく、ならまちの他の文化施設や、ならまち全体の回遊性、音声館がならまち地域に及ぶ影響も考慮した上で今後の向上計画を立てていただければ。
(委 員)	指定管理料の提案額が、現行の管理費よりも低い金額となっており、限られた予算・人員で計画書にあるような事業が実現できるかどうか課題になってくると思われるので、やはり各施設との連携が重要になるのではないか。

2. 審議

採点項目表の集計結果を基に審議を行い、奈良市音声館において選定の基準をすべて満たしていることを確認した。

3. 候補者選定

一般財団法人奈良市総合財団を、奈良市音声館の指定管理者の候補者として選定した。